



「絶対安全」の神話が崩壊し、地震・津波の災害に加え、未だに出口の見えない放射能災害の三重苦に見舞われた中で、私たちの母は去年めでたく米寿を迎えました。去年お祝いをしてあげたかったのですが、それどころではありませんでした。私たち兄弟が今もこうして元気に働けるのは、気丈に生きてきた母の姿があったからです。今も我が社が除染事業に携わることで広野町の復興に少しでもお役に立てればと頑張っております。

昭和49年寅年、50年兎年生まれの私たちは、  
**それぞれの場所から**  
ひとつの故郷をずっと思っています。

一日も早く、自然豊かな広野町に戻りますように。

広野町をはじめ、各被災地の1日も早い復興を  
祈念しております。

日本の復興、**福島の復興は広野町から！**  
共にがんばりましょう。

じいちゃん、  
広野の家はいいよね。  
帰ってこられてよかったです。

じいちゃんは震災の時から一人でがんばっていて、偉いです。みんなでじいちゃん孝行していくからね。長生きしてね。

東日本大震災により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに広野町のさらなる復興をお祈り申し上げます。

東日本大震災犠牲者の鎮魂と広野町の早期復興を中心から願うと共に、広野町での生活を懇願し、願いかなわず避難先で永眠した祖母に捧げます。

広野町の復興を  
願っています。亡主人の  
三回忌供養のために  
花火を打ち上げます。

これからの広野町は**被災地から復興へ**

**今こそシルバーパワーの見せどころ！**

前会長のご冥福を心よりお祈りいたします。広野町の復興に向けてがんばります。

貴方が愛する福島のみなさんの笑顔のお手伝いしたくて、私も参加させてもらいました。おどろいたー？！みなさんと楽しいひとときを！！

元気な広野町を取り戻すために、  
私たちと一緒に明るく楽しく働きませんか？  
**働くことで、町民の皆様に夢や  
希望を与えるぜ！**  
おっきーね～。ワイルドだろう↑

よしばあちゃん天国でじいちゃんと仲良く、やすらかに。  
皆で祈っています。

